

# 新養だより No.1



## 「一人一人が輝く」新養の子どもをめざして

花びらが舞う満開の桜が子どもたちの入学・進学を祝い、いよいよ風薫る新緑の候となりました。4月9日(金)は、上級生が教室からのオンライン参加による始業式・入学式を行うことができました。感染症対応の中、学校生活の「最初の日」を無事にスタートさせることができましたのも、保護者の皆様、ご家族や地域の皆様のおかげと心より感謝申し上げます。今年度は、**小学部が26名、中学部が23名、高等部が26名、計75名**の子どもたちが共に学びます。それぞれの学部にて新一年生を迎え、新学習指導要領の実施に合わせて、本校では、小学部に加えて中学部でも教科を中心とした教育課程による学習が始まりました。高等部は、次年度の本格実施に向けて準備を進めているところです。子どもたち一人一人が、新たな出会いに関わりを広げ、夢や希望をもって体験を重ね、自分らしく力を発揮して「確かな歩み」を進められるよう、職員一同、指導・支援に努めてまいります。今年度も皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。学校教育目標等についての資料も添付いたしましたので、どうぞ併せてご覧ください。

### 教育のICT元年！in 新養

この4月に発表されました「山形県ICTアクションプラン」をもとに、新養でもICT環境を充実させ、子どもたちの情報活用力の育成を図ってまいります。5月13日(木)に予定している児童生徒会も、役員の挨拶や提案等を各教室等に生中継し、密を避けてオンライン開催できるように計画しています。



●各学部とも、先輩たちによる手作りメッセージなどで、温かな新入生歓迎会を開催。寄宿舎でも男子棟・女子棟ごとに和やかに。小学部は、あさって三十日に歓迎会を行う予定です。

●毎朝、学校の玄関で満開のチューリップが子どもたちを出迎えます。授業補助員の佐藤梓さんが、開花を楽しみに水かけを続けてくれました。



●高等部陶工班でも、作業体験の新一年生と一緒に制作に励んでいます。写真はアジサイモチーフの花瓶。



●今年も桜がきれいに咲いたグラウンドで、子どもたちが運動を楽しみました。寄宿舎お花見ポスターの「持ち物」には、「桜を愛でる心のみ」と素敵な言葉も！

新年度よりお世話になります、校長の伊藤順子と申します。以前、新庄養護学校に11年間お世話になり、再び赴任することができ、大変うれしく思います。子どもたちと一緒にプールで泳いだこと、運動会や新養祭などを懐かしく思い出します。保護者の皆様、地域の皆様と共に、子どもたちが楽しく学べる学校づくりをめざします。どうぞよろしく申し上げます。

